

【流通・消費】 消費者に選ばれる産地・商品づくり

市場ニーズに対応し、生育・出荷予測による集出荷・物流の効率化と安定供給、生産管理や非破壊検査による農産物の品質保証とブランド化を実現

◆これまでの取組

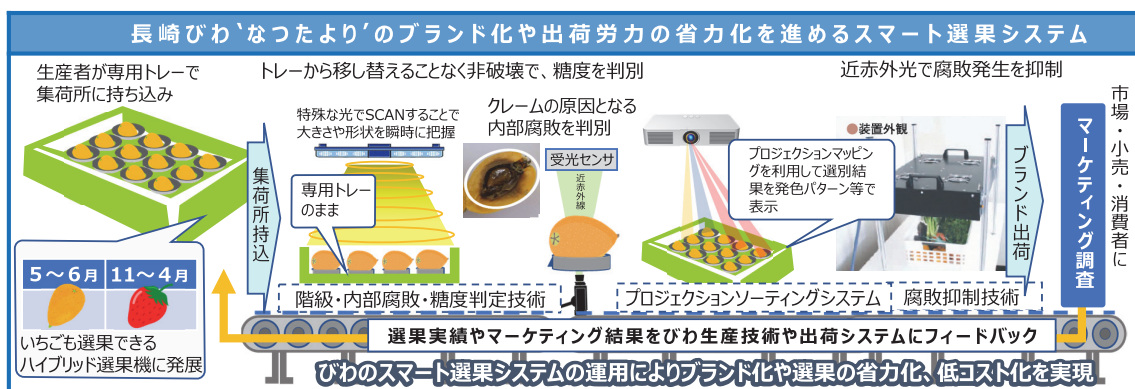
温州みかんにおいて、従来センサーや目視では判別できない腐敗につながる果実をAI選別するロボット搭載型プレ選果システム、遠隔監視を備え出荷時期を調整する貯蔵技術を実証

◆残された課題

- ①生産・出荷予測システムに基づく農産物の集出荷・物流の効率化と定時・定量・定質出荷の実現
- ②生産・出荷予測システムと新たな選果システムの構築の構築による農産物の品質保証とブランド化

◆今後の取組

- ①生育・出荷予測システムの開発・改良・実証・普及
圃場の位置、品種、定植日など栽培に関するデータの収集方法の検討
メッシュ気象データを活用した品目、品種毎の収穫時期、収穫日数、収穫量の予測技術の確立
出荷予測データを活用した農産物の集出荷・物流の効率化と安定供給による消費者に選ばれる産地・商品づくり
- ②AI等を活用した新たな選果システムの開発・改良・実証・普及
機械学習による品質（傷、病害虫の被害、形状など）の判別（ブロッコリー）
センサーによる内部腐敗の判別（びわ）



びわのスマート選果システム